

[→ サイトマップ](#)[→ 個人情報保護について](#)文字サイズ [小](#) [中](#) [大](#)

- [ものづくり企業検索](#)
- [最新情報](#)
- [香川県からのお知らせ](#)
- [本サイトについて](#)
- [かがわのものづくり 基盤技術産業について](#)

鋳造
製缶
板金
プレス
表面処理
切削・研削
金型・治具
機械組立
電気組立
鍛造



株式会社香西鉄工所

本社 〒761-0101 高松市春日町1286-10
TEL.087-843-1177 FAX.087-841-8302

URL <http://www.kozai-iron.co.jp/>

E-mail info@kozai-iron.co.jp

企業概要

創業 昭和2年

資本金 24,000千円

従業員数 117人

工場規模 敷地 17,100m²
建物 8,400m²

代表者 代表取締役 香西 薫

担当者 営業課長 林 良一

主要取引先

(株)タダノ、四国電力(株)、四電エンジニアリング(株)、三井造船(株)、四国化工機(株)、東洋機械金属(株)、日本電炉(株)、日本原子力研究開発機構、日本原燃(株)

事業内容

建設機械の基幹部品製造、産業機械の設計・製作、機械器具の設計・製作・据付、鋼構造物の設計・製作・据付
(建設業の許可登録 香川県知事許可 般17-3750号)
(クレーン製造許可 香川労働局)

主要設備機械

設備名	形式(能力)	台数
NCフロア型横中グリ盤	BF-130B(3500×9000)ロータリーテーブル付き	1
NCフロア型横中グリ盤	BF-130A(2500×7500)ロータリーテーブル付き	1
NCフロア型横中グリ盤	BF-130A(3000×9000)ロータリーテーブル付き	2
クロスレール昇降型五面加工機	MPC2650×5500	1
門型マシニングセンター	RB-4N2600×7200	1
NC旋盤	SL-25	2
横中グリ盤	BT-10	1
フライス盤		1
ラジアルボール盤	RE3-2000、2500	4

設備名	形式(能力)	台数
直立ボール盤	YUD-600	3
卓上ボール盤		4
製缶プレス	300t	1
ターニングローラー	20t 10t 5t	4
角度自在メタル切断機		2
溶接ポジショナー	10t、5t	10HP×8 12
ショットブラスト	巾1600×高1600×長フリー	1
交流溶接機	300A~500A	28
CO2溶接機	350A~500A	50
溶接ロボット	600×2500	2
溶接ロボット	2000×7000(2台)	1
溶接ロボット	2000×9000(4台)	2
直流アルゴン溶接機	350A	2
全自動溶接機	500A×2ヘッド×9500L	1
クレーン	15t 10t 5t 3t 他	26
静電塗装機		1
検査用測定機器		5
CADシステム		4



夢、今後の事業展開について

現状の主要顧客であります、タダノ殿向け製品をベース事業として維持しつつ、今後環境対策で発展が見込める原子力関連及び一般産業向け製品の業務拡大を行い、原子力及び一般産業向け製品で売上高の30%程度となるよう事業拡大を図っていきたくと考えております。

自社保有する優れた技術について

高張力鋼の溶接技術

800MPa級高張力鋼に止まらず、溶接施工及び管理が難しいとされる、950Mpa級の溶接技術を保有します。

歪の少ないステンレス鋼の溶接技術

歪の出やすい、ステンレス鋼に対し、歪の原因となる溶着金属量を少なくした溶接技術を保有します。

T及びL継手に関する特許

T継手において、水平部材の外表面から溶接し、裏側コーナー部において、水平部材の外表面から溶接し、裏側コーナー部に隅肉を出す溶接法の特許を申請しました。

挑戦中の新技術開発などについて

950MPa級及び1150MPa級高張力鋼の溶接法の確立

溶接が困難として、一般産業界で殆ど使用されていない、高張力鋼の溶接法を確立中です。

ファイバーレーザーによる溶接法の確立

最新の溶接法として注目されているファイバーレーザー溶接による、ステンレス、高張力鋼の溶接法を確立中です。

アピール製品について

大型トラッククレーンのフレーム、旋回台及びジブ

タダノ殿の大型トラッククレーンの主要大型部品をラインとして大量・連続生産が特長です。

原子力機構向けJ-PARC用水銀ターゲット容器

世界最先端の陽子加速器、物質・生命科学の心臓部である水銀ターゲット容器を製作、先端技術対応力が特長です。

四国電力・伊方発電所向け原子力関連機器

清浄度や品質保証体制が求められる、原子力関連機器の納入実績が豊富でその確からしさが特長です。

その他PR

タダノ殿向け、大型構造物の連続・大量生産で培われた製缶物の量産技術に加え、その加工に必要となる大型機械(例えばW3,500×L6,000(回転テーブル付き)横中グリ盤)等を数多く保有しています。

また、原子力特有の仕様の解釈能力や品質保証体制を整えた、中小企業としては原子力対応のできる数少ない会社の1社として自負しております。

また、これらの技術の確からしさは、一般産業用の製品にも活かされております。